



社会医療法人 峰和会

ニュース

K a i s e i N e w s

89号

2016.7月発行

発行／社会医療法人 峰和会
編集／鈴鹿回生病院
所在地／鈴鹿市国府町 112番地1
TEL／059-375-1212
FAX／059-375-1717
URL／<http://www.kaisehp.com>
編集協力／TCKnagoya

- 1 医療の現場から
「看護部長就任のご挨拶」
- 2 あなたの街のお医者さん
「ひらいファミリークリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
交通案内（三重交通バス・シャトルバス時刻表）
- 4 鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」
・ロコモシリーズ～転倒予防 Part 1～
・ぶっかけ鶏南蛮
- 6 回生.com
「初期臨床研修医」紹介
- 7 Information

ほっと smile 他



開催いたします！

Suzuka Kaisei Hospital Summer Festival 2016

今年も夏祭りを開催いたします。今回は女性コーラスグループの SKYLARK (スカイラーク) の皆さんをお招きしミニコンサートを開催いたします。他にも職員による三味線演奏やレクリエーションなど楽しい催しを企画しています。皆さんのご参加をお待ちしております！

日時

平成28年 7月 23日(土) 14:00～

場所

病院1階総合受付前



鈴鹿回生病院の

看護部長就任のごあいさつ

Greeting

この4月より、焼本看護部長からのバトンを受け継いだ横田看護部長。今号は就任のごあいさつをお送りします。

この度、4月1日付けで焼本看護部長の後任として看護部長を務めさせていただくことになりました。前任者である焼本看護部長が作ってこられた看護部を受け継ぎ、一人ひとりの患者さんに最善の看護が提供できるように、邁進してまいりますのでよろしくお願い致します。

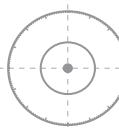
私達、看護部は病院の理念に基づき「人にやさしく、信頼される看護を目指します」という理念を掲げております。当院は、地域の基幹病院として、地域の診療所や中小病院からの紹介患者さんおよび救急患者さんを主に診療する、地域医療の中心的役割を果たしております。地域の皆さんに「この病院で良かった」「大切な人を任せられる」と思っていただけるよう、常に患者さんの立場に立ち、安全、安心できる信頼ある看護が提供できるように日々努めてまいります。

社会人基礎力育成

看護部では、昨年度より「社会人基礎力」の教育を導入しております。「社会人基礎力」とは、看護師としての基礎学力や専門知識とは別に、職場や地域社会で多様な人々と仕事をするうえで求められる基礎的能力を育成する取り組みです。基礎的能力は、働く上で、問題があった際に考える力、自分の意見を伝える力、コミュニケーションがとれる力など職場で求められる力をつけていきます。この教育は、新人だけではなく看護師全員が対象となっております。新人には新人に求める力がありますし、役職者には役職者として求める力があります。各段階に応じた教育の取り組みを行っております。

職場環境づくり

当院では、約300名の看護師が外



看護部長
横田 和美

来、病棟、手術室等、各部署で活躍しております。

看護師は、患者さんが外来受診した際から関わり、入院された場合には、交替勤務を行い、24時間患者さんを観察し、看護を実践していきます。看護師は、「生命」を預かるという責任があるため、絶えず緊張やプレッシャーにさらされる大変な仕事でもありますが、看護する中でよい結果につながったときは、「やりがい」見出すことのできる魅力ある職業だと思います。「本来あるべき看護が十分できていない」など壁にぶつかることもあると思いますが、その時は、先輩看護師、同僚等が手を差し伸べられる職場環境であって欲しいと思います。当院で働く職員は、全職員は仲間だと思っています。仲間が頑張っている時には励まし、困っている時は支えあう気持ちが持てる職場環境を作りたいと思います。



あなたの街のお医者さん

連携医療機関紹介

ひらいファミリークリニック



▲院長の平井 謙造先生

開業9年目を迎えました

ひらいファミリークリニックは、鈴鹿高校南側ミニストップ前にあります。



院長の平井謙造先生は、昭和62年（1987年）に大阪医科大学をご卒業され、第3内科へご入局。その後国立姫路病院、京都大学附属病院、御尊父様が院長である平井医院にて勤務の後、平成20年5月、この地にひらいファミリークリニックを開業されました。

国立姫路病院時代、当時、先生は循環器医として赴任されたのですが、血液内科や呼吸器内科の患者さんも診る機会があり、なかでも血液疾患の治療に多く携わっておられました。そんな時ちょうど循環器と血液のオーバーラップする「血栓止血学」という分野を極めてみないか？という話が浮上し、京都大学へ赴任することになったのだそうです。「そこでは、臨床に携わることは殆どなく、研究に没頭する日々でしたが、ゆくゆくは開業医を目指していたので臨床から全く離れるのではなく、実家である平井医院を手伝いな

がら研究をするという二重生活を約7年間続けていました」。

7年間の二重生活を経て、この地に開業されたわけですが、そのきっかけを伺うと「臨床の現場は、『この薬を出せば必ず治る』という簡単なものではありません。誰もが教科書通りの診療ではうまくいかない事を経験します。割り切れない部分が多く、それについてどう解決していくべきなのかと悩んでいた時に漢方薬に出会いました。大学などにおいて、東洋医学の分野は敬遠されやすかったため、自ら勉強会に参加したり、本を読みあさり、自分で勉強し始めました。実際に漢方を治療に導入してみたところ、効果がみられたのです。西洋医学にも東洋医学にも、それぞれ一長一短がある訳ですから、住み分けによってより質の高い安全な医療を提供したい。それが開業のきっかけですね」。

現在先生を筆頭に、看護師の奥さま、看護師2名、事務3名体制で、診療を行っています。

東洋医学的見地で

昨今では若い先生方も目を向けている東洋医学ですが、科学的な分析、エビデンスをもとに行う西洋医学が中心です。しかしそれではまだ未解決な部分が沢山有ると先生。「今まで使ってきた薬が合わない場合、漢方薬が効くという事実がありました。東洋医学的見地で糸口がみつかることがあります。その糸口を見つけるためには、患者さんとのコミュニケーションが不可欠です。患者さんには待っていたいで申し訳ないと思うのですが、ゆっくり時間をかけて患者さん一人ひとりの抱えている悩みを伺いながら、何がおっしゃりたいのか、心に秘めている事を話していただけるよう工夫しています。例えば、普通は看護師がそばにいるのですが、診察室に私と患者さんの二人にすることで、話しやすいという

DATA

TEL 059-375-2266

住所

鈴鹿市庄野東3丁目1-30

診療科目

- 内科 ●循環器内科 ●消化器内科
- 小児科 ●リハビリテーション科

診療時間

午前／9時00分～12時00分

午後／3時30分～7時00分

	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	○	×	○	×	×

休診日

木曜午後、土曜午後、日曜、祝日



方には臨機応変に対応しています」。

患者さんへのメッセージ

～気になることがあれば、なんでも構いませんので、まずはお越しください。開業医の役割は一次救急を担うことです。大病院に罹るには順序を踏んでいただいた方がよりスムーズな診療が可能です。何となく体調が悪い、不安感やイライラ感のある方なども、初期医療をかかりつけ医で行っていくことが大切です。必要があれば回生病院さんなどの基幹病院に紹介させていただきます。～

今後も、この地域のかかりつけ医として貢献されることでしょう。



転倒予防に効果のある体操と、日常生活のポイントをご紹介します。



「体操編」

毎日ゆっくり上げ下げします。10~20回行いましょう。



Point →

不安定な方は必ずつかまって行いましょう。
立って行うのが難しければ座って行って構いません。



「ポイント編」

履き物に気をつけましょう。

理学療法士
城下万里子



サンダルなど



運動靴や
ヒールの
低い物

発信@
栄養管理室



管理栄養士
村上 清香

●そば

他のめん類に比べ食物繊維が倍以上含まれているため、血糖が上がりにくい食材と言われています。

また、「ルチン」という成分が多く含まれており、毛細血管を強くしたり、血圧を下げる効果も認められています。さらに、コラーゲンの生成に関与するビタミンCの働きを助ける作用があります。今回はレモンと同等のビタミンCをもつ貝割れ大根と組み合わせてみました。

●麺類

夏のめん類はたんぱく源と野菜が不足しがちです。ネギしか野菜がなかったということはありませんか。今回はそばを使って、たんぱく源である鶏肉、数々の野菜を使用したぶっかけ麺にチャレンジしてみました。

そば

ピックアップ食材

ぶっかけ鶏南蛮

【材料】(4人分)

冷凍そば	400g
鶏モモ肉	400g
白ネギ	1本
プチトマト	8個
茄子	1本
貝割れ大根	1袋
A 出し汁 しょうゆ	800cc 大さじ6
酒	大さじ2
みりん	大さじ2
砂糖	小さじ1

【栄養成分】1人分

エネルギー	470kcal
たんぱく質	35.8g
脂質	6.6g
食物繊維	2.7g
塩分	4.2g

【作り方】

- 白ネギは4cm、貝割れ大根は適当な大きさに切り、茄子は1cmの輪切りにして水にさらしてアツを抜く
- テフロンパンに鶏モモ肉の皮目を下にして焼き、鶏の脂がじわっと出てきたら白ネギとプチトマトを入れて焼き目をつける
- Aを鍋に入れて汁を作り、②のテフロンパンに入った鶏肉と、茄子を入れ火入れし、冷やす（プチトマトは入れない）※テフロンパンに少量汁を入れてAの肉汁を鍋にもどす
- そばをゆでて流水でしめる
- 盛り付けて完成（写真では涼しげな氷の器にしてみました。作り方はサイズの違うボウルに水を入れて冷凍庫で一晩冷やします）

汁半分にすると減塩できます。決して全部飲まないで下さいね。



初期臨床研修医

「臨床研修指定病院」として、今年も新たに8名を迎えました。希望に胸を膨らませた、明日を担う若い医師たちを紹介します。



猪飼 信康
(イカイ ノブヤス)

Q.1 抗癌剤を用いて生物学の研究をしていたことがあり、それをきっかけに臨床でのがん治療に興味を持ちました。

Q.2 関西から北海道までの全国30箇所程度の研修病院を見学しました。いちばん雰囲気の良かった鈴鹿回生病院で研修させて頂けて感謝しています。



大矢 貴巳
(オオヤ タカシ)

Q.1 物心ついた頃から人の役に立つ仕事に就きたいという想いがありました。一度大学を卒業し働くようになりましたが、祖母の死をきっかけに改めて医療・医師という仕事に興味を持ち、医師になろうと医学部の門を叩きました。

Q.2 三重県内の病院で最も雰囲気の良い病院だと感じました。また研修プログラムも自由度が高く、選択肢を狭めることなく自分の将来を考えながら頑張ることが出来る病院だと思ったからです。



川口 航希
(カワグチ コウキ)

Q.1 中学のころから陸上競技部に所属し、腰を痛めるなど整形外科にお世話になることが何度もありました。その経験から、痛みや不安を取り除く手助けができる医師という仕事に魅力を感じたことが、医師を目指したきっかけです。

Q.2 整形外科、中でもスポーツ整形が充実していること、そして病院の雰囲気が素晴らしいところが魅力的であり、迷わず回生病院を選びました。



宮崎 敬大
(ミヤザキ タカヒロ)

Q.1 保育園の頃から、医師という職業に憧っていました。病気で苦しんでいる人を助けることができる医師という姿がかっこ良かったからだと思います。今は、一日でも早く憧れの姿に追いつけるように頑張りたいと思います。

Q.2 病院見学に来し際に、研修医室や病院全体の雰囲気が非常に良く、また指導医の先生方にも熱心に指導していただけたことが印象的でした。そのため、この病院で医師としての第一歩を踏み出したいと思いました。



QUESTION 2

Q.1 医師を目指したきっかけ

Q.2 研修病院に回生病院を選んだ理由



伊藤 瑞希
(イトウ ミズキ)

Q.1 小さい頃に体が弱く、幼稚園で休みがちだったことと、小学生の時に幼馴染が病気で亡くなってしまったことがきっかけでした。子供たちの健康や将来の夢、今後の長い人生を支えるお手伝いがしたいと思い、小児科医を目指しています。

Q.2 見学に伺ったときに、先生方やスタッフの皆さんのが優しさ、あたたかさに惹かれました。研修プログラムの自由度も高く、上級医の先生方がマンツーマンで指導してくださる所も魅力でした。



長谷川 貴栄
(ハセガワ タカヒロ)

Q.1 小さい頃から医師である父や祖父が身近にいたこともあります。物心ついた頃から医師になりたいと思っていました。2人のように立派な医師になれるように一生懸命頑張ります。

Q.2 鈴鹿回生病院は整形外科が県内で有名であること、スタッフの方々がとても優しくて雰囲気のいい病院であると思ったこと、僕の目指す理想の先生がいらっしゃったことが主な理由です。



益川 恵那
(マスカラ エナ)

Q.1 私が医師を目指したきっかけは、母が私を出産する時に大変な思いをしており、小さい頃から医療について考える機会があったからです。

Q.2 研修病院はとても迷ってたくさんの病院に見学に行きました。その中でも鈴鹿回生病院は研修医の先生達の雰囲気が明るく和やかで、また上級医の先生方も快くご指導してくださいましたのでこの病院で初期研修の2年間を過ごしたいと思いました。



山中 拓也
(ヤマナカ タクヤ)

Q.1 幼い頃から医療現場でのスタッフ間のチームワークを目にするとび、その一員としての医師に漠然と憧れを抱いていました。これからは自分が憧れの対象となるべく、1日でも早く一人前の医師に近づけるよう日々努力を重ねたいと思います。

Q.2 指導医・上級医だけでなく病院全体の熱心な指導体制、研修プログラムの柔軟性や研修医室の様子などを病院見学に訪れた際に肌で感じることができ、当院での研修を希望しました。

生命の駅伝

生命の駅伝実行委員会主催のもと癌研究を支援する目的で、生命の駅伝が三重県内各地で開催されています。6月15日(水)に名張市立病院を8時45分にスタートし各協力施設をまわりながら同日夕刻に鈴鹿回生病院にゴールしました。今年は当院から5名の職員がランナーとして参加しました。当日は松島副院長をはじめ多くの職員がゴールの瞬間に立会い、患者さんにもランナーのお出迎えにご参加頂いて募金箱の贈呈を行いました。



看護の日

5月12日(木)、「看護の心は、みんなの心に」をテーマに、看護の日イベントを病院1階ロビーで開催しました。血圧測定・アロママッサージ・栄養相談・介護相談のコーナーを設け、来院された沢山の方々にご参加いただきました。



院内美化運動

6月11日(土)、職員による院内美化運動を行いました。当日はお天気にもめぐまれ、大勢の職員が参加し花壇の草取りや溝掃除、木々の剪定作業等を実施しました。



新任医師のご紹介



呼吸器内科

杉田 貴紀
(スギタ タカノリ)



消化器内科

塩野 泰功
(シオノ ヤスノリ)



外科

新貝 達
(シンカイ トオル)

奨励賞受賞!

薬剤管理課木村課長が三重県病院薬剤師会より平成27年度奨励賞を授与されました。質の高い活動を通じて、事業の活性化に顕著に貢献したことにより、今回の表彰となりました。



病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し医療の質を向上させます
- ▶ より安全で高度な医療を提供します
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

ほっと smile

整形外科病棟にて



写真中央は股関節の手術を受けられた中村さんです。

周囲を取り囲んでいる女性は、同じ手術を受けたり、当院のリハビリを通じてお知り合いになったご友人方です。

中村さんは2年前にも反対側の股関節の手術をお受けになり、今回は2回目になりますが、大きな手術は誰にでも不安が伴います。そんな時、同じ体験をした者同士、ご友人方がお見舞いに来てくれたり、メールでの応援もたくさん届いているそうです。

回生病院とリハビリが1つの縁となって築かれた友情をこれからも大切にしたいとおっしゃっていました。

編集後記

今回は「看護部長就任のご挨拶」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。



病院のボランティアの方々に毎週美しく生けていた
だいじょうぶあります。(病院玄関)

鈴鹿回生病院 広報委員会
〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地1
TEL059-375-1212 mail:info@kaiseihp.com